

令和5年度

あいち考古学フェア 2023

★考古学セミナー 11/7 (火) ~11/26 (日)

東海地域に関する考古学の最新の調査・研究の発表会！

●ポスター展示 観覧無料

会場 金山南ビル11階 名古屋都市センター まちづくり広場

展示期間 令和5年11月7日(火) ~11月26日(日)

開館時間 火~金 10:00 ~ 18:00
土・日・祝 10:00 ~ 17:00 月曜日は休館

●調査報告・発表会 観覧・聴講無料

11/11 (土)・12 (日)

会場 金山南ビル11階 名古屋都市センター ホール

開催期日 令和5年11月11日(土)・12日(日)

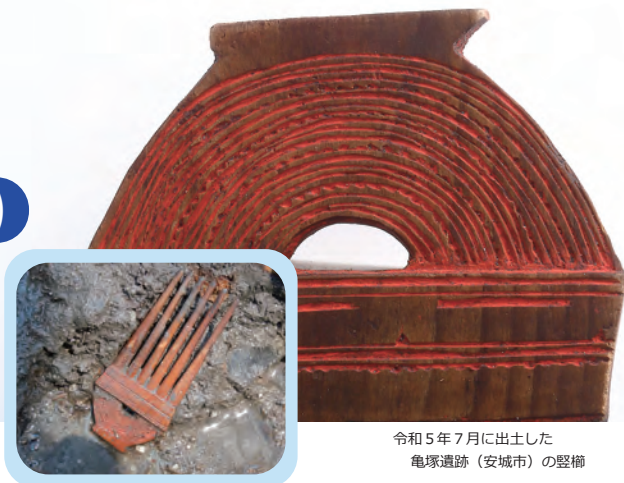
開催時間 午後1時から4時(両日とも)

定員等 ホール内定員100名(先着順)

*ポスター出展者による解説もあります。



会場 金山南ビル11階
名古屋都市センター
まちづくり広場・ホール



令和5年7月に出土した
亀塚遺跡(安城市)の壺榑

★シンポジウム「名古屋の城づくり、まちづくり」 11/23 (木・祝)

名古屋城や清須城などを中心としたまちづくりを、

文献史学と考古学から考えます。

聴講無料

令和5年11月23日(木・祝) 午後1時から午後4時

会場 金山南ビル11階 名古屋都市センター ホール

開場 午後0時30分

定員 約150名(先着順)

記念講演「名古屋の城づくり、まちづくり」

講師 服部英雄(名古屋城調査研究センター所長)

関連発表「清須の城づくり、まちづくり」

講師 鈴木正貴(愛知県埋蔵文化財センター)

座談会「名古屋の城づくり、まちづくり」

パネラー: 服部英雄・鈴木正貴

司会: 木村有作(愛知県埋蔵文化財調査センター)

★★考古学フェスタ★★ 11/26 (日)

奈良文化財研究所が開発した古代のゲーム「かりうち」など
考古学を楽しむためのワークショップを開催します！



お問合せ先



公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団

愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24

Tel. 0567-67-4163 Fax.0567-67-3054

<http://www.maibun.com/>



令和5年度

あいち考古学フェア 2023

シンポジウム

名古屋の城づくり、まちづくり

名古屋城や清須城などを中心としたまちづくりを、
文献史学と考古学から考えます。

令和5年11月23日(木・祝) 午後1時から午後4時(開場午後0時30分)

会場 金山南ビル11階 名古屋都市センター ホール

記念講演「名古屋の城づくり、まちづくり」

講師 服部英雄 (名古屋城調査研究センター所長)

関連発表「清須の城づくり、まちづくり」 鈴木正貴 (愛知県埋蔵文化財センター)

座談会「名古屋の城づくり、まちづくり」 パネラー：服部英雄・鈴木正貴

司会：木村有作 (愛知県埋蔵文化財調査センター)

定員150名
(先着順)
入場無料

★★考古学セミナー★★

東海地域に関する考古学の最新の調査・研究の発表会プログラム

<<シンポジウム関連ポスター発表>>

- 「岩瀬文庫所蔵『清洲図』について」鈴木正貴(愛知県埋蔵文化財センター)
- 「これまでの名古屋城三の丸遺跡の調査」愛知県埋蔵文化財センター
- 「これまでの清洲城下町遺跡の調査」愛知県埋蔵文化財センター

<<11月11日(土) 口頭発表>>

- ◇「筑摩御厨跡遺跡で出土する東海地方の窯業製品(素描)」
中川 永(豊橋市美術館)・大西 遼(愛知県陶磁美術館)
- ◇「豊田市舞木古窯の発掘調査」
秋松大允(名古屋大学人文学研究科考古学専攻)・井上隼多(名古屋大学考古学研究室)・
早川紘布(名古屋大学考古学研究室)・張 睿帆(名古屋大学考古学研究室)
- ◇「製塩体験からみえてきた古代人の苦勞」浅岡 優(西尾市文化財課)・石原奈緒子(安城市教育委員会)
- ◇「名古屋市内一室跡出土陶器の再検討」大西 遼(愛知県陶磁美術館)

<<11月12日(日) 口頭発表>>

- ◆「瓦師から犬山焼窯元へ」青木 修・佐久間真子・井上あゆこ・宮川菜々子・鈴木智恵・中野耕司(犬山焼ミュージアム)
- ◆「先史時代の行動復元3-川向東貝津遺跡ではどんな安山岩・玄武岩が利用されているのか?」
平井義敏・田中 良・神取龍生・野村啓輔・飯塚寿音・松田莉歩・加藤大智・鈴木涼平(東海石器研究会)
- ◆「小牧市大山廃寺跡の再検討 -3次元測量調査成果-」永井邦仁・河嶋優輝・大村 陸・鈴木悠介(大山廃寺検討会)
- ◆「名古屋大学発!文化財3Dデータ配信用WebアプリCulpticon(カルプティコン)で愛知の考古資料を楽しもう!!」
井上隼多(名古屋大学考古学研究室)・梅村綾子(名古屋大学博物館)早川紘布(名古屋大学考古学研究室)

<<ポスター発表>>

- 「勝川遺跡出土木製品の工学的解析による用途推定」
桃井宏和(公益財団法人元興寺文化財研究所)・久保光徳(千葉大学大学院)・高橋 敦(株式会社古生態研究所)
- 「大瀬の獅子・狛犬も表現~瀬戸・美濃焼との比較から~」
青木 修・佐久間真子・井上あゆこ・中野耕司・鈴木智恵(犬山焼ミュージアム)
- 「久留倍官衙遺跡を紹介します。」清水政宏・大原涼子(四日市市シティプロモーション部文化課)
- 「大府市 石丸遺跡発掘調査I 成果報告」
白樫 淳(株式会社アコード)・島軒 満(株式会社アコード)・大府市歴史民俗資料館
- 「松阪市粥見井尻遺跡の旧石器とその石材」高木 康裕(株式会社パレオ・ラボ)
- 「史跡 伊勢国分寺跡歴史公園へ行こう!」吉田真由美(鈴鹿市考古博物館)
- 「史跡船来山古墳群秋の特別開館・上保本郷遺跡展」恩田知美(岐阜県本巣市教育委員会)
- 「姉小路氏城館跡の発掘調査について」三好清超(岐阜県飛騨市教育委員会)
- 「尾張名古屋博物館会目録に描かれた考古遺物-木地枘を中心として-」高尾将矢(株式会社ノガミ)
- 「愛知県内の受託発掘調査紹介」山田哲也(株式会社イビソク)
- 「岐阜県垂井町綾戸古墳の測量調査」
小出一磨・桑山真里奈・高井英吉・高橋 杏・富田聖乃・村瀬稜治・若山鈴奈(名古屋大学文学部)
- 「東海地域の特殊扁壺と三足壺について」陳 永強(名古屋大学大学院人文学研究科)
- 「亀塚遺跡から出土した壺」河嶋優輝(愛知県埋蔵文化財センター)
- 「地域の考古学、そして地域との考古学」上峯篤史(南山大学人文学部人類文化学科)
- 「岐阜県下呂市『湯の平遺跡』2023年度発掘調査概要」
安達友隆・加藤智大・上野 楓・田中花香(南山大学人文学部人類文化学科)・
中林大智・伊藤彩花(愛知学院大学文学部歴史学科)
- 「静岡県木島遺跡出土品の再整理」
上野 楓・加藤智大・安達友隆・田中花香・高本涼平・伊藤和香(南山大学人文学部人類文化学科)
- 「東海地方における特殊弥生土器の使用用途 -円窓付土器を事例に-」安達友隆(南山大学人文学部人類文化学科)

【主催】 公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団

【共催】 公益財団法人名古屋まちづくり公社

ポスター展示：11月 7日~26日
発表会：11月11日・12日
会場：まちづくり広場・ホール
観覧・聴講-無料 予約不要